

## 「人文科学コース 13期生」発進!!

平成24年度より「いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）」の指定を受けてスタートした「人文科学コース」。13期生となる今年の21H（人文科学コース）は40人。彼らが、その柔軟な発想と探究心で本校の新しい歴史を作っていくてくれることを期待しています。

### ●「人文科学コース」ってなに？●

人文科学コースは、国際社会・地域社会で活躍するリーダーを育成すべく、探究力、コミュニケーション能力、豊かな人間性・社会性を育成することを目的とします。

特に以下の3つの力を育むことを目標としています。

- ①多角的な視点で物事を考える思考力や探究する能力と態度
- ②文化や価値観の異なる人とのコミュニケーション能力
- ③国際的な感覚をもつ豊かな人間性と社会性

### ●課題探究活動ってなに？●

探究活動とは、自ら問いを立てて、それに対して答えていく学習です。今、世の中がどのように動いているか知っていますか。国の枠組みを超えて人や物や情報が行き交うグローバル化が進み、AIが台頭し、社会の枠組みが大きく変化しています。例えば、科学上の発見が直ちに技術革新に転化され、私たちの生活が豊かになる一方で、世界規模での感染症の流行や戦争により私たちの生活は大きく変わっています。社会が変化することで、これまで「正解」とされてきたことが変わる可能性さえあります。その中で自らの問題意識に基づき課題を設定し、主体的に解を作り出す能力が求められているのです。

人生において「目標」を持つことの意義については、言うまでもありません。しかし、先の見えないこの時代において「目標」を持つことは難しいことです。では自分なりの「目標」を持つには、どうしたらよいか。まず自分がどういう興味や関心を持っているかを知るところから始まります。そして、その領域に関する情報を集め、「現実」をしっかりと認識し、同時に自分の「夢」を考えるのです。そうすると「現実」と「夢」の落差が見えてきて、「問題」が発見できるのです。その「問題」解決が自分の「目標」となります。

他の誰にも真似できない自分なりの目標を持つための訓練を「探究学習」が担ってくれます。

### ●NSH担当スタッフ紹介●

坂谷 和哉（室長 地歴） 上野 佑太（国語） 高井 勇斗（地歴）

よろしくお祈いします！

## ●Jゼミの様子●

### 4月16日 Jゼミ開講式

Jゼミ開講に先立ち、馬場校長先生から人文科学コースの理念について話していただきました。探究に取り組むにあたり、「分からないは分かることへの原動力である」「分からない」はマイナスではなく、むしろ学びのスタート地点であるというメッセージを受け取りました。

その後、研究の進め方のレクチャーに加え、昨年度の先輩のポスターを参考に研究倫理について学びました。生徒からは「研究倫理を常に意識して取り組んでいきたい。」「改ざん、捏造、盗用はダメだと学んだ。」などの声が聞かれ、研究に臨む心構えができた様子でした。

馬場校長先生の挨拶



坂谷先生によるガイダンスの様子



## ●今年度の主な予定●

4月16日	水	Jゼミ開講式
6月25日	水	テーマ報告会
9月10日	水	中間報告会
9月24日～25日	水・木	関東ヒューマンセミナー
11月1日	土	プレ発表会
12月16日～19日	火～金	海外交流研修(希望者のみ)
1月14日	水	最終ポスター発表会
1月29日	木	石川県生徒課題研究合同発表会

この後は、いよいよ実際に各担当の先生のゼミに分かれ、さらに興味のあるトピックごとのグループに分かれます。週2時間の探究活動、「Jゼミ」のスタートです。

## ●Jゼミ授業担当者●

上野佑太(国語) 中谷内明加(国語) 平井友也(国語) 小林樹実(世界史)  
高井勇斗(地理) 布村欣三(英語) 茨城充(英語) 宮村景子(英語)